



もりっこ

第31号
通信

＜理事長挨拶＞【東京都保育士等キャリアアップ研修会「マネジメント」分野の講師を務めています。】

ご縁をいただき、保育士等キャリアアップ研修で講師を務めさせていただきました。マネジメント分野の研修は幅広く、クラス運営から園運営に関わる内容になっています。12時間のオンデマンド配信と3時間のオンライン集合研修の組み合わせとなっています。

今年度は全部で8回の講座を担当させていただくことになり、11月末までに6回の講座を終えました。各回で様々な参加者の方にお会いでき、講師を務めながらも多くの学びをいただいています。

参加者はミドルリーダー層～園長職、栄養士、看護師と多岐に渡ります。オンラインでの研修時にはグループワークをたくさん行い、意見交換や他園の実情を知ること、自身の勤務先に変化のきっかけを見出してもらう時間となるよう進行しました。オンラインだからこそ実現できる全国各地からの参加も非常に面白く、様々な事例を学ぶことができた貴重な時間となりました。これからも現場の先生の応援ができるよう、自分自身の学びも深めていきたいと思えます。

理事長：櫛島隼人

＜活動報告＞

緊急事態宣言が明けて、ようやく活動を実施できるようになりました。一部となりますがご報告いたします。

◆10/2 (土)「ストライダーキャンプ」キャンプファイア指導

みなかみ町にある「オートキャンプズエリアならまた」で開催された「ストライダーキャンプ」で夜間のメインイベントであるキャンプファイアをお手伝いしてきました。ファンイベントとなるキャンプで、ストライダーを購入し遊んでいるご家族が対象のキャンプです。広いキャンプ場をたくさんのストライダーが駆け回ります。様々な体験コーナーもあり、盛り沢山な2日間です。夜になり寒さも厳しくなってきた頃、キャンプファイアが始まります。参加者から「火の使い」を募り、子どもたちがチャレンジしました。無事に点火された後は、みんなで歌って踊って楽しめます。コロナ禍の影響で触れ合ったり、コミュニケーションを取ったりするゲームはできませんが、場を共有できただけでも、とても楽しかったです。主催者・参加者の皆さま、楽しい時間をありがとうございました！（めで島）



◆10/14 (木)「高崎学童保育指導員の会」オンライン研修

コロナ禍でも学ぶ機会を作っていこう！ということで、指導員の会研修部会の皆さんが企画してくださいました。部会のメンバーとも「どんなことを学びたいか」を話し合い、企画の段階から一緒に準備させていただきました。オンラインでの実施となりましたが、多くの方が参加してくれました。「組織マネジメント」を学童クラブの視点に合わせて伝えていく時間をいただき、学童クラブは何のためにあるのか、どのようにしたら働きやすくなるのか、などを考える時間となりました。

研修会は全3回の開催です。今後も指導員の皆さんの学びを深めるお手伝いをさせていただきます。（めで島）

◆10/23 (土)「チャイルドハウスゆうゆう」森遊び



前橋市内で活動しているゆうゆうの父母会がありました。その間、子どもたちを預かり自然の中での体験を提供してきました。ゆうゆうには発達に課題を抱えたお子さんが通い、日々「河添理論」を実践していくことで成長を促しています。

今回はきょうだい児も参加してくれ、大家族のように楽しい雰囲気での遊びの時間を共有してきました。発達に課題がある子どもたちも、自然の中での遊びは大好きです。体をいっぱい使って、みんなで楽しく遊んで過ごすことができました。（めで島）

◆10/30 (土)「下川淵学童保育所」森遊び

例年であれば1泊でキャンプを行っている、とのことでしたが、コロナ禍で実施が難しいため先生方が代案として森遊びを企画してくださいました。高学年が主な参加者で、赤城山の自然を満喫すべく散策、森の宝探し、ハンモックに焚火と盛りだくさんの時間を過ごしました。

「保育園児の時に参加したことがある！」という児童もいて、嬉しい再会にもなりました。久しぶりの赤城山での自然体験は、とても楽しかったようです。これからも自然の中で遊ぶことを楽しいと思える機会を届けて行きたいと感じました。（めで島）



◆11/13 (土)「フェアリング in MAESOU」自然体験ブース出店

前橋総合運動公園が主催したイベントに体験コーナーを出店させていただきました。お天気も良く、気持ち良く過ごせる行楽日和です。早朝からのイベントにも関わらず、本当にたくさんの方が足を運んでくれました。

自然体験ブースでは「松ぼっくり釣り」「県産材の積み木遊び」「ハンモック」「スラックライン」などのコーナーを運営しました。正確に数えることができませんでしたが、延べで800人近くの方が遊んでいってくれました。久しぶりのイベントに来場者の皆さんも笑顔がこぼれています。とても楽しいイベントに関わらせていただき、嬉しく思いました。コロナ禍で失われた「子どもたちがいろいろなことを体験する機会」を今からでもたくさん提供できるようこれからもがんばっていこうと思った1日となりました。(めで島)



キャリア教育の授業へ行ってきました！

10/26 (火) 高崎市内の中学校で職業講話の講師としてお招きいただきました。高崎市内の中学校2年生は「やるベンチャー」として職業体験を行っていましたが、コロナ禍の影響で中止されてしまい、その代わりに先生が企画してくださったものです。

自身の様々なキャリアの話をし、自然体験活動のこと、保育のことなど、多様な仕事内容とその価値ややりがいについてお話させていただきました。中学生たちはとても真剣に話を聞いてくれ、鋭い質問が飛んでくることも。話をするこちらも多く学びをいただいた時間となりました。(めで島)



①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん
幼稚園・保育園を対象にしたプログラムを提供
8月～11月 12件 ボランティア：35人
園児 368人 先生 62人 計 465人

②指導者派遣(8月～11月) 7件

【関係団体の研修会、イベントなどへの派遣】
学童指導員の会、前橋総合運動公園、公立中学校
企業、児童デイサービス、学童クラブ、等

③主催事業(6件)

- ・親子の森のようちえん(年少～年長の子とその親)
- ④ 9/12 (日) 12組 28人
- ⑤ 10/24 (日) 13組 29人
- ⑥ 11/23 (火祝) 11組 32人 計 36組 89人
- ・もりっこ(年長～小2の子ども)
- ④ 8/ 1 (日) 16人
- ⑤ 9/26 (日) 雨天のため中止 ※スタッフ研修実施
- ⑥ 11/3 (日) 23人 計 29人

参加者総数 118人 ボランティアスタッフ 延べ 29人

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同して下さる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。担当：櫛島

<活動へご協力いただいています！>

「静和幼稚園」小林園長先生：「せいわぼうけん山」をお貸しいただいています。

「津久井不動産」津久井社長：会場近くの敷地を駐車場として開放して下さっています。

多大なご支援をいただき活動が成り立っています。いつもお力添えいただき、ありがとうございます。

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。平日、週末と活動しております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。Mail : info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島(めで島)

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん
理事長 櫛島 隼人(めで島 はやと)
090-9006-8711 info@akagi-moriyou.com
〒379-2206 伊勢崎市香林町1丁目90-3
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>
～～～【あかぎの森】で検索！～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！